

那須町 橋梁長寿命化修繕計画

令和5年 3月
令和7年10月【更新】

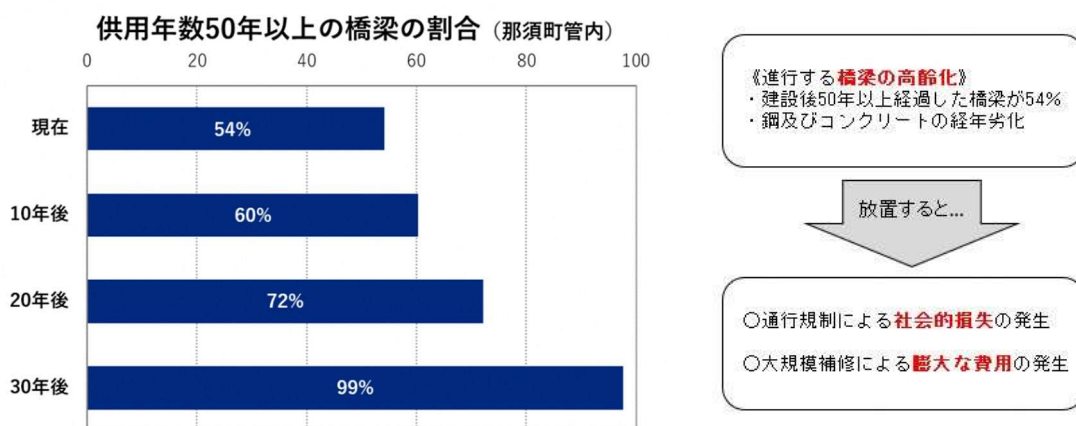
那須町 建設課

第1章 概要

1 長寿命化修繕計画の目的

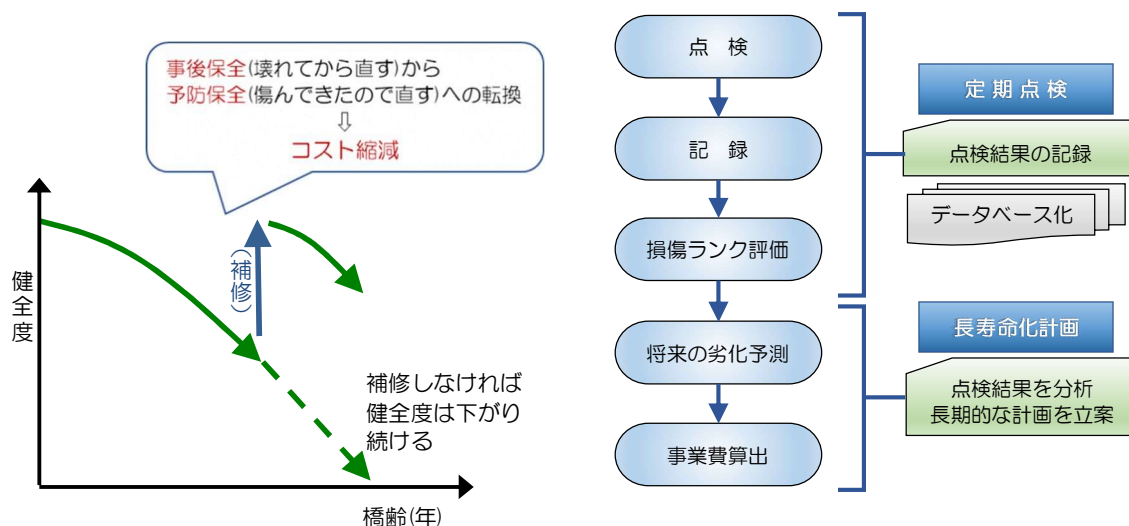
1) 背景

日本では、高度経済成長期以降に集中的に整備されたインフラの高齢化が進んでいます。那須町では、2025年現在262の道路施設を管理しており、このうち建設後50年を経過する、いわゆる老朽化した施設は全体の約54%を占めます。さらに、10年後には全体の60%まで増加し、20年後には全体の72%に達することが予想されます。このように老朽化する道路施設に対し、計画的な維持管理を行わない場合、道路機能の維持が困難になることや大規模な修繕、架け替えが一時期に集中し、膨大な費用が発生することなどが懸念されており、これらの課題解決に向けた取り組みが求められています。



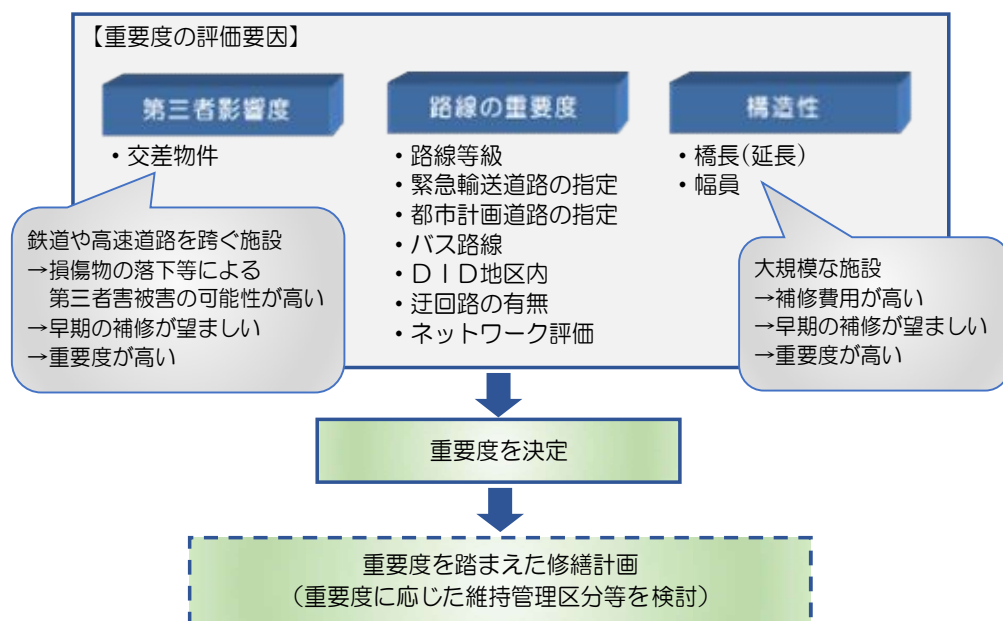
2) 目的

以上の背景を踏まえ、限られた財源の中で適切に橋梁を管理し、橋梁の長寿命化及び修繕に必要となる費用の縮減や平準化を図ることが求められています。そこで、これらを達成することを目的とした「橋梁長寿命化修繕計画」を策定し、将来的な財政負担の低減及び道路交通の安全性の確保を図ります。



2 長寿命化修繕計画の対象施設

地域のネットワーク道路として機能を果たす町道認定路線にある橋長 2m 以上の 262 の道路橋を長寿命化修繕計画の対象としました。また、以下のような重要度の評価要因をもとに定めた道路施設ごとの重要度と、道路施設の現在の状態を加味したうえで、長寿命化修繕計画を策定しました。



対象施設の一例（左：りんどう大橋/右：五峰橋）

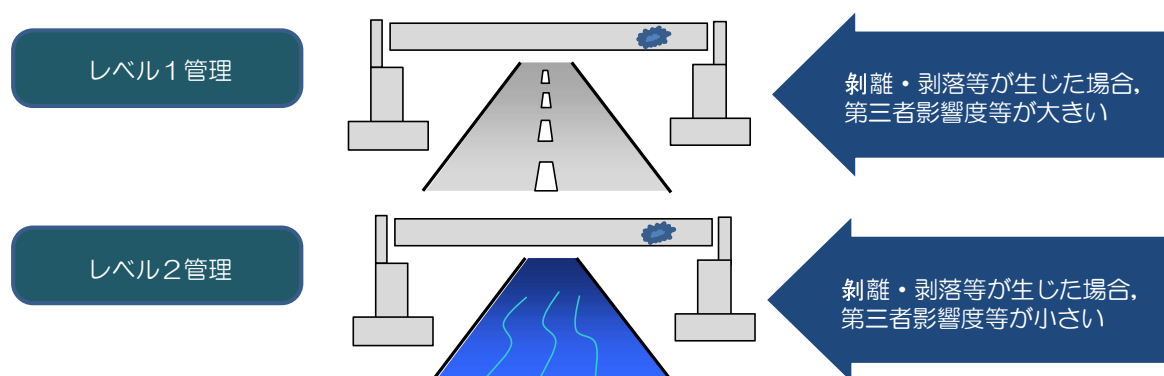
3 維持管理に関する基本的な方針

適切な点検を行うことで、道路施設の損傷を早期に発見するとともに、劣化や損傷の程度、健全度を把握していきます。また、点検で得られた情報を蓄積することで、構造物の劣化の進行を明らかにし、適切な補修時期を定められるようにしていきます。

それぞれの道路施設がもつ社会的及び経済的な重要度、第三者影響度等によって、維持管理の重要性は大きく異なります。また、老朽化の進行状況、補修のしやすさも施設ごとに異なるため、画一的な管理方法が必ずしも合理的であるとはいえません。したがって、施設の状況に応じた維持管理区分を下表のとおり定め、今後維持管理を行うものとします。

	対策	対象構造物	管理方法
レベル1管理	軽微な損傷段階で補修 (予防保全型)	○重要度が高い構造物 ・鉄道や道路と交差する ・軽微な損傷に留めたい	・5年毎の定期点検 ・通常点検 (日常パトロール) ・異常時点検(災害時等)
レベル2管理	機能低下に至らないよう補修 (事後保全型)	○第三者影響度が低い構造物 ・ある程度の損傷は許容できる	・5年毎の定期点検 ・通常点検 (日常パトロール) ・異常時点検(災害時等)
レベル3管理	経過観察しながら 補修の要否を判断	○仮設構造物など ・長期的な供用が望めない ・修復が困難	・5年毎の定期点検 ・通常点検 (日常パトロール) ・異常時点検(災害時等)

第三者影響度の観点などから重要度の高い施設をレベル1管理とし、一般的な河川橋などの施設をレベル2管理とします。仮設構造物など特殊な状況によって、長期供用が望めない施設はレベル3管理とし、点検のみを実施し、補修の要否はその都度判断するものとします。

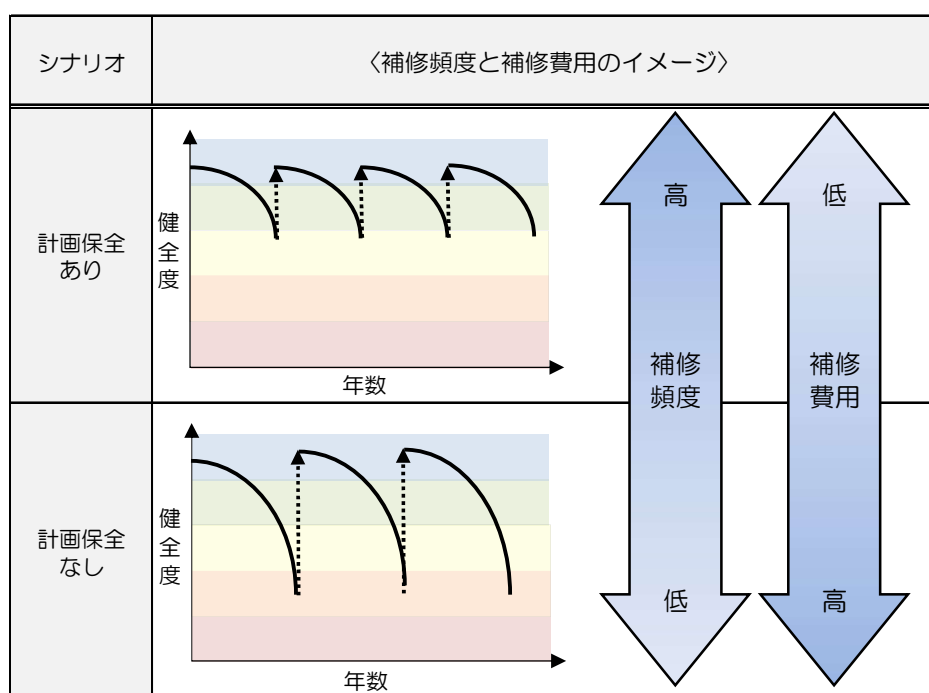


4 維持管理費縮減の考え方

定期的な点検を実施し、劣化や損傷状態を把握しながら適切な補修(計画保全)を実施することで、道路機能の維持、費用の縮減を図ります。

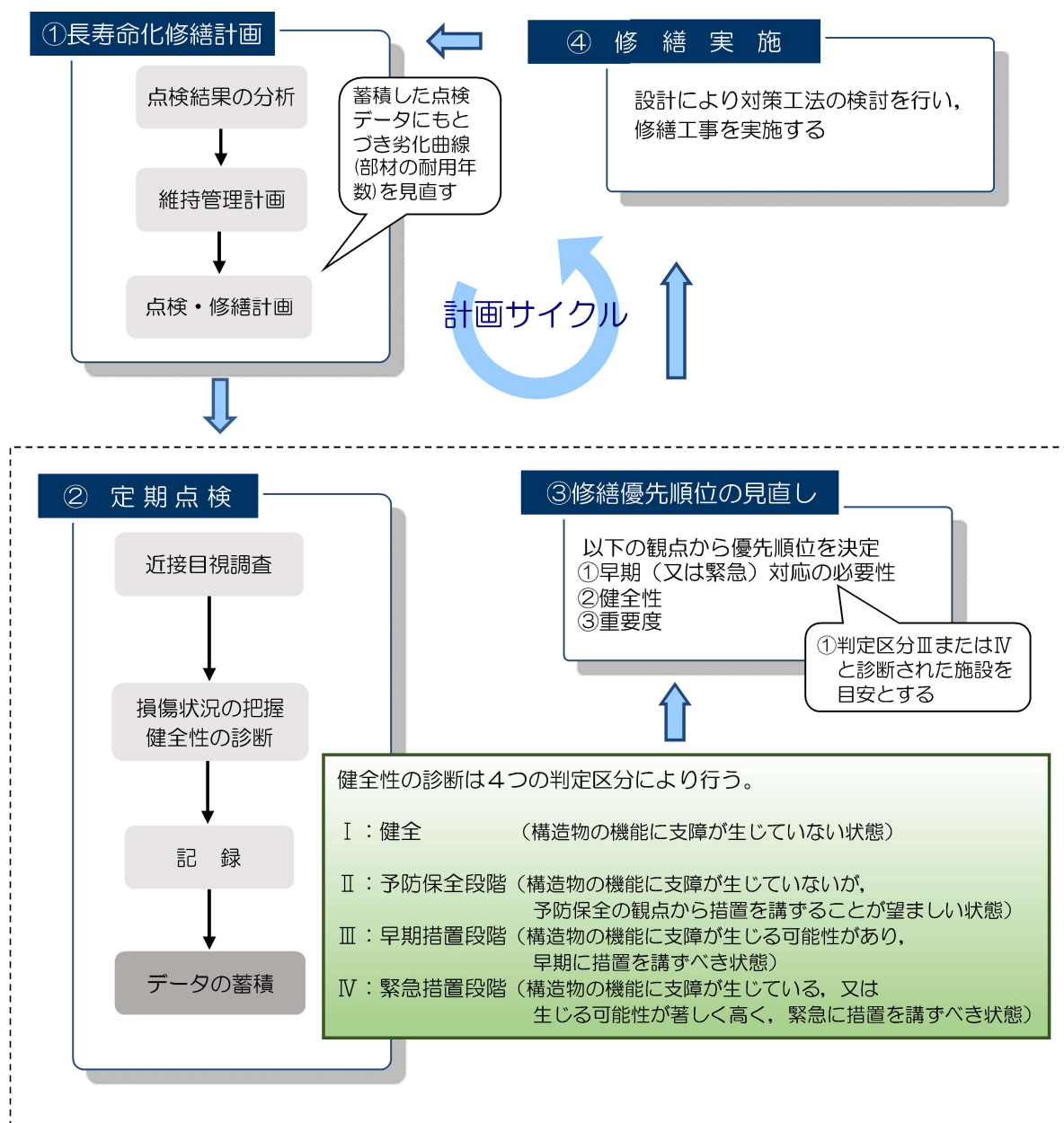
計画保全を実施した場合補修頻度は多くなりますが、1回当たりの補修費を抑えることができます。対して、計画保全を実施しない場合、補修頻度は少なくなりますが、1回当たりの補修費が大きくなります。

長期的な事業費の累計は、計画保全を実施することで縮減することができ、道路施設の機能も健全な状態を維持することができます。



5 長寿命化修繕計画の策定（施設毎の点検・修繕時期）

長寿命化修繕計画は、下図のようなサイクルで適宜更新していきます。現段階では劣化予測の精度が十分と言えないこと、災害時に不測の損傷を受ける可能性があることなどを考慮し、最新の点検結果を反映させた計画へ更新していく必要があります。その中で、修繕の優先順位や更新（架け替え）の可否も定期点検ごとに見直すものとします。



老朽化対策における基本的な方針は、点検により早期又は緊急の対応が必要と診断された施設を優先的に修繕することとします。

6 費用縮減に関する具体的な方針及び新技術活用等による費用縮減の検討

今後、道路施設の維持管理費用や更新費用の増加、人口の減少等が見込まれる中、老朽化が進行する道路施設に対応するためには、新技術の利用促進および実効性のある長寿命化修繕計画を策定する必要があります。

そこで、限られた予算の中でインフラ施設の維持管理を効率的に行うことやコスト縮減を目的として、新技術の活用検討をおこないます。また、維持管理費用を削減するために橋梁の集約・撤去等の検討も行います。

〈新技術の活用検討〉

点検作業の効率化・合理化を図るために、新技術の活用を検討していく必要があります。点検に関する新技術は、国交省HPに「点検支援技術性能カタログ（案）」としてまとめられており、また、NETISにおいても示されています。

新技術・新工法について常に情報収集を行い、新技術の活用を検討し、点検の効率化を図りながら点検費用の削減を目指していきます。

全橋梁 262 橋のうち跨線橋 7 橋および跨道橋 6 橋の計 13 橋を中心に、令和 14 年度までに点検を実施する橋梁に対して、ポールカメラなどの新技術を活用した点検の実施を検討し、およそ 50 万円の点検費用削減を目指す。

また、本町で管理する橋梁の中で最も規模の大きい「りんどう大橋」について、ドローン等による点検の新技術を活用することで、およそ 500 万円の点検費用削減を目指します。



〈集約化や撤去の検討〉

橋梁の維持管理費の縮減が求められている中、定期点検を行った際、橋梁自体や、橋梁にアクセスする道路を利用している形跡がほとんど無く、今後も利用頻度が極めて低いと判断される橋梁について、集約・撤去の検討をおこなっていきます。

集約化・撤去により、1回あたりの点検費用、約30万円が縮減できるものとし、これをコスト縮減効果の数値目標として設定します。令和14年度までに、管理橋梁の5%（10橋程度）の集約化・撤去を目標とし、約300万円のコスト縮減効果を目指します。

〈維持管理に関わる費用縮減の方策〉

橋梁の維持管理においては、上部工主構造の損傷、下部工コンクリート躯体の損傷、伸縮装置の損傷・老朽化による漏水、防護柵など付属物の損傷など、各部材ごとの補修の費用が発生します。管理している橋梁のうち、規模の小さい橋梁については、BOXカルバートに置き換えられるものがあります。

橋長が7m程度の橋梁について、今後50年間のLCCについて検討をおこなった結果、従来型管理によるLCCが3,500万円、早期にBOXカルバートへ架け替えた場合2,700万円となり、1橋あたり800万円の費用削減が見込まれました。よって、橋長2～7mの橋梁はBOXカルバートへの架け替えの可能性が考えられます。

本町が管理している橋長2～7mの橋梁のうち、橋梁形式がBOXカルバート以外の橋梁で、健全性がⅢ判定以上の橋梁10橋について、計画期間内に架け替えの検討・実施をおこない、今後50年間でおよそ8,000万円の維持管理費用の縮減を目指します。

架け換えの可能性がある橋梁のイメージ図



7 長寿命化修繕計画による効果

長寿命化修繕計画を策定する 262 橋に対し、計画的な保全管理を行わない場合と、長寿命化修繕計画に従い計画的な保全管理を行う場合で、今後 50 年間の累計事業費を比較します。計画的な保全管理を行わない場合、50 年間の累計事業費は約 305 億円となるのに対して、長寿命化修繕計画に従い年間予算を設け計画的な保全管理を行った場合、50 年間の累計事業費は約 79 億円となります。したがって、長寿命化修繕計画による計画的な維持管理の実施により、約 226 億円のコスト削減効果が得られます。また、計画的な管理により、損傷を起因とする通行制限が減少し、道路構造物の安全性及び信頼性が確保されます。

次項から管理する 262 橋の橋梁を示す。

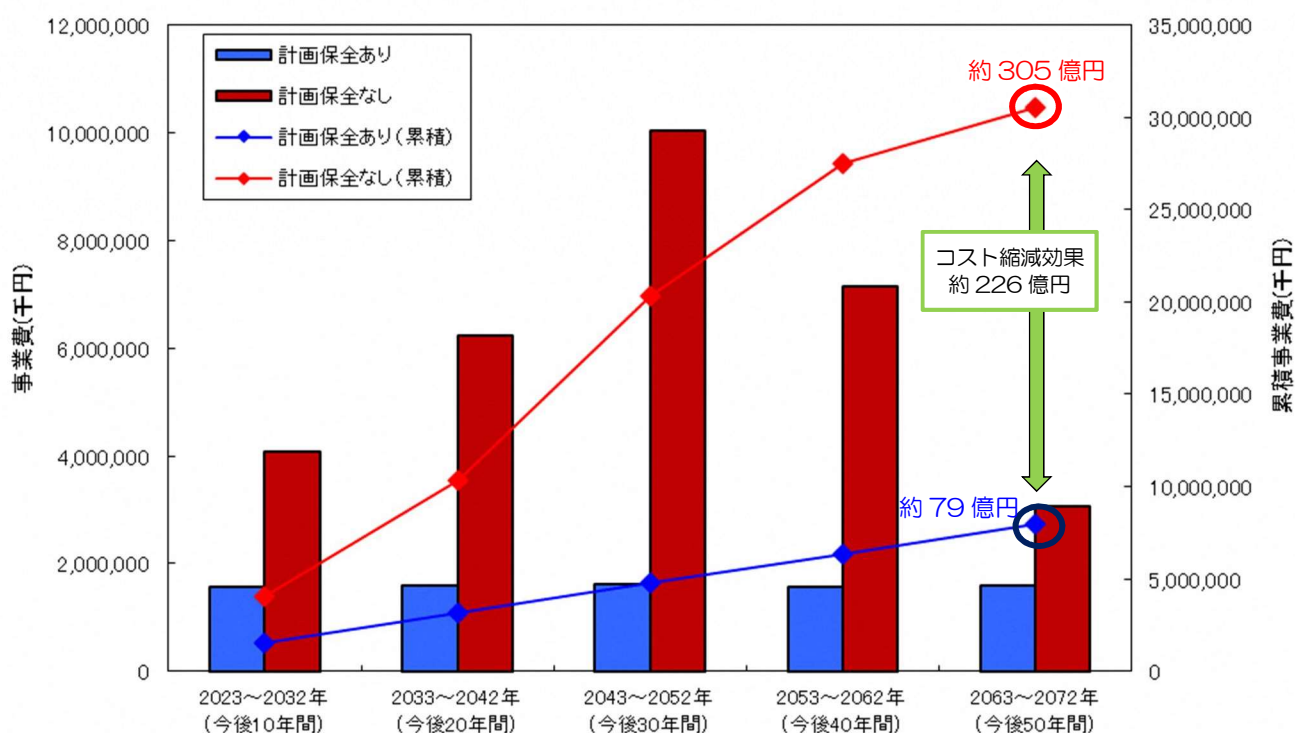


図 約 50 年間の事業費比較

No.	橋梁名	路線名	橋長(m)	幅員(m)	架設年度	橋種	最新 点検年次
1	板敷橋	成沢・県境線	14.3	5.0	2000	PC橋	R3
2	豊原橋	成沢・県境線	35.2	7.0	2001	PC橋	R3
3	大昭橋	水原・御料地線	33.5	3.6	2001	PC橋	R3
4	矢ノ目橋	矢ノ目・水原線	19.3	8.4	1987	PC橋	R3
5	黒木橋	黒木・南五十里線	57.4	4.0	1973	PC橋	R3
6	黒川橋	黒木北線	37.1	5.6	2000	鋼橋	R3
7	七曲橋	夕狩・七曲線	31.1	6.0	2001	PC橋	R3
8	第4橋	夕狩・北条線	6.3	7.4	1973	RC橋	R5
9	第5橋	夕狩・北条線	5.7	5.5	2002	RC橋	R3
10	高津橋	夕狩・北条線	80.0	7.0	2000	PC橋	R3
11	第9橋	夕狩・北条線	5.3	7.1	2019	RC橋	R6
12	第3橋	迹室・田島線	6.0	4.0	1963	RC橋	R3
13	第1橋	小島・千振線	4.0	5.5	1993	BOX橋	R3
14	第2橋	小島・千振線	2.5	5.5	2010	BOX橋	R3
15	第3橋	小島・千振線	5.6	6.5	1972	BOX橋	R2
16	第4橋	小島・千振線	7.4	6.5	1972	PC橋	R2
17	弥次朗橋	大久保・追田原線	35.4	6.0	2000	PC橋	R3
18	蒲沢橋	幸町・西田線	13.0	4.0	2001	PC橋	R3
19	西田橋	相生町・松ノ倉線	13.1	5.0	2001	PC橋	R3
20	下余笹橋	黒田原・高久駅線	67.7	8.3	2000	鋼橋	R3
21	第2橋	黒田原・高久駅線	7.5	6.1	1974	RC橋	R2
22	中余笹橋	立岩・上川線	70.5	8.5	2001	鋼橋	R3
23	第1橋	下川・秋山沢線	6.5	4.0	1985	PC橋	R3
24	時庭橋	田中・時庭線	19.8	6.5	1991	PC橋	R3
25	田中橋	田中・千波線	12.8	6.0	1992	PC橋	R3
26	落合橋	落合・柏室線	12.8	6.0	1991	PC橋	R3
27	第2橋	落合・柏室線	10.5	6.0	1991	PC橋	R2
28	山梨子橋	羽原・山梨子線	51.5	4.0	1973	PC橋	R3
29	東狸久保跨線橋	新田・田中線	23.5	4.0	1979	鋼橋	R2
30	廻り谷新幹線跨線橋	廻り谷・上瀬縫線	17.6	6.0	1978	PC橋	R2
31	小畑橋	上瀬縫・丸山線	12.0	4.0	1980	PC橋	R3
32	瀬縫跨線橋	芦ノ又・上瀬縫線	34.4	4.0	1978	混合	R2
33	瀬縫新幹線跨線橋	芦ノ又・上瀬縫線	22.8	4.0	1978	PC橋	R2
34	丸山橋	丸山・松子線	25.7	5.4	1980	鋼橋	R3
35	第2橋	丸山・松子線	3.0	5.1	2010	BOX橋	R3
36	開運橋	丸山・松子線	7.2	4.0	2024	RC橋	R2
37	薄室橋	岡室・薄室線	18.8	6.5	1990	PC橋	R3
38	弓落跨道橋	弓落・丸山線	40.0	3.5	1978	鋼橋	R3
39	第2橋	喰木原6号線	6.8	3.6	1969	RC橋	R3
40	第1橋	大日向3号線	5.0	5.0	1983	RC橋	R3
41	菱喰内橋	池田・高久駅線	55.0	6.0	1973	PC橋	R3
42	第2橋	池田・長南寺線	13.0	4.0	2001	PC橋	R3
43	穂積新生橋	北条・山梨子線	22.6	7.5	2001	PC橋	R3
44	第1橋	藤塩・長南寺線	9.5	3.5	2003	PC橋	R2

No.	橋梁名	路線名	橋長(m)	幅員(m)	架設年度	橋種	最新 点検年次
45	新白沢橋	山梨子・茗ヶ沢線	75.1	11.0	1999	PC橋	R3
46	落合橋	漆塚・松田線	30.7	7.1	2000	PC橋	R3
47	第5橋	漆塚・松田線	7.5	6.5	1973	RC橋	R2
48	第6橋	漆塚・松田線	7.5	6.6	1973	RC橋	R2
49	穂積東橋	戸能・穂積線	20.0	6.9	2001	PC橋	R3
50	第1橋	大島・北条線	5.0	2.8	1958	石橋	R3
51	第1橋	北沢南線	14.3	3.0	2000	PC橋	R3
52	第2橋	大谷1・大谷3線	8.4	4.7	2000	PC橋	R3
53	下黒尾橋	室野井・六斗地線	12.2	6.7	1986	PC橋	R3
54	下黒尾橋	室野井・ハイランドパーク線	8.0	3.8	1961	RC橋	R3
55	遅山橋	室野井・ハイランドパーク線	21.6	7.0	1991	PC橋	R3
56	並木橋	横沢・六斗地線	8.0	5.0	1972	RC橋	R3
57	第2橋	横沢・六斗地線	13.0	6.0	1963	PC橋	R3
58	守子橋	守子・室野井線	12.0	6.5	2003	PC橋	R3
59	黒沢橋	守子・室野井線	10.0	6.5	1985	PC橋	R2
60	高雄股橋	守子・室野井線	20.9	4.0	1963	RC橋	R3
61	第2橋	上守子・那須高原線	5.1	4.0	1998	BOX橋	R3
62	三井橋	東町・西山線	22.5	6.0	1968	鋼橋	R3
63	第1橋	川向町・大町線	6.7	3.0	1958	RC橋	R3
64	元湯橋	旭町・元湯線	8.7	4.6	1962	RC橋	R3
65	下黒尾1号橋	那須北幹線	11.0	5.5	1965	鋼橋	R3
66	上黒尾1号橋	那須南幹線	12.0	10.6	1965	鋼橋	R3
67	大清水1号橋	那須南幹線	25.0	10.6	1965	鋼橋	R3
68	横沢橋	東1号支線	45.0	5.1	1965	鋼橋	R3
69	下黒尾2号橋	東5号支線	8.5	3.6	1965	鋼橋	R3
70	大清水2号橋	東6号支線	25.0	5.4	1965	鋼橋	R3
71	三沢台橋	南1号支線	29.7	5.5	1965	鋼橋	R3
72	五峰橋	相鉄3号幹線	25.4	8.0	1967	鋼橋	R3
73	きじなき橋	相鉄4号幹線	20.4	8.0	1967	鋼橋	R3
74	鈴振橋	相鉄4号幹線	25.4	8.0	1968	鋼橋	R3
75	白戸橋	相鉄5号幹線	25.4	8.0	1968	鋼橋	R3
76	高雄股橋	椿坂線(那須・塩原線)	14.7	6.0	1964	RC橋	R3
77	那須大山橋	法師畑・山梨子線	162.5	7.5	1996	鋼橋	R3
78	下川橋	法師畑・山梨子線	95.5	7.5	1992	鋼橋	R3
79	第3橋	法師畑・山梨子線	6.3	8.0	2002	BOX橋	R3
80	上川跨線橋	法師畑・山梨子線	36.5	8.0	2002	PC橋	R2
81	石堀子橋	石堀子・1号線	82.0	7.1	1995	PC橋	R3
82	時庭北沢橋	石堀子・1号線	16.5	7.8	1993	鋼橋	R3
83	四ツ川橋	池田・観音坂線	7.3	4.4	1960	RC橋	R3
84	第1橋(1号橋)	寄居・大久保北線	10.4	5.0	1992	PC橋	R3
85	第1橋(1号橋)	寄居・堰場線	7.8	3.0	1965	鋼橋	R3
86	平田橋	平田・水塩大久保線	14.1	10.0	1994	PC橋	R3
87	第2橋	丸作線	6.5	2.7	2000	RC橋	R3
88	下河原橋	峯岸・脇沢線	21.3	4.6	2015	RC橋	R2

No.	橋梁名	路線名	橋長(m)	幅員(m)	架設年度	橋種	最新点検年次
89	仲橋	峯岸・脇沢線	5.4	6.0	1930	RC橋	R3
90	1号橋	新町・上ノ宮線	18.6	2.5	2000	PC橋	R3
91	新仲橋	新町下・団地線	9.5	2.5	1942	鋼橋	R3
92	白井橋	白井・太田沢線	12.3	4.0	1995	PC橋	R3
93	1号橋(涼堂橋)	横町・大平線	12.2	5.0	1995	PC橋	R3
94	1号橋(宮本橋)	熊野堂・宮本線	11.0	4.0	1993	PC橋	R3
95	石淵橋	唐木田・東岩崎線	19.6	4.0	1991	PC橋	R5
96	堀下橋	唐木田・東岩崎線	20.6	5.0	2005	PC橋	R2
97	堂の下橋	堂ノ下線	11.6	3.7	2017	RC橋	R3
98	中ノ川橋	西坂・法師畑線	46.4	4.0	2001	鋼橋	R3
99	あやめ橋	白井線	11.2	5.0	1996	PC橋	R3
100	新豊富橋	塩阿久津・上田線	44.4	7.0	2001	鋼橋	R3
101	大塩橋	水塩・大久保線	35.3	6.0	2001	PC橋	R3
102	大鉾橋	水塩・大久保線	15.3	6.0	2001	PC橋	R3
103	高橋	芦野中央線(国道294)	9.5	6.0	1929	RC橋	R3
104	仲橋	横町下線(大子・那須線)	12.4	12.0	1931	RC橋	R3
105	芦野橋	河原町線(大田原・芦野線)	14.0	5.0	1938	RC橋	R3
106	小倉橋	大畑・沓石線	8.6	3.6	1961	RC橋	R3
107	小倉沢橋	大畑・沓石線	8.6	5.0	2004	PC橋	R3
108	第1橋	大畑林道線	7.5	4.0	1973	RC橋	R3
109	第2橋	大畑林道線	7.5	4.0	1973	RC橋	R3
110	第1橋	大畑線	8.7	4.1	1958	RC橋	R3
111	小袖橋	源太内・小袖線	10.0	3.6	1957	RC橋	R3
112	深所橋	深所線	17.2	3.6	1966	鋼橋	R3
113	1号橋	山神線	8.0	3.6	1958	RC橋	R3
114	2号橋	山神線	5.0	3.6	1958	RC橋	R3
115	3号橋	山神線	5.0	3.6	1958	RC橋	R3
116	4号橋	山神線	6.0	3.6	1958	RC橋	R3
117	5号橋	山神線	5.0	3.6	1958	RC橋	R3
118	6号橋	山神線	5.0	3.6	1958	RC橋	R3
119	7号橋	山神線	5.0	3.6	1958	RC橋	R3
120	1号橋	中梓・山崎線	9.5	4.5	1968	RC橋	R2
121	2号橋	中梓・山崎線	9.4	4.5	1968	RC橋	R2
122	御幣石橋	梓・吉ノ目線	17.0	4.5	2002	PC橋	R3
123	下梓橋	下平・中梓線	27.6	4.0	2002	鋼橋	R3
124	吉の目橋	下平・中梓線	18.7	3.6	2004	PC橋	R3
125	第1橋(上須橋)	下平・堀の内線	26.7	4.5	2002	鋼橋	R3
126	海老面橋	大和須・海老面線	20.0	6.5	1992	PC橋	R3
127	第1橋(馬場の橋)	上町・旧中学校線	27.9	3.2	2001	鋼橋	R3
128	椿橋	小学校東線(下町・正福寺線)	7.9	8.0	2001	PC橋	R3
129	1号橋(お里橋)	診療所線	7.2	4.2	2001	PC橋	R3
130	1号橋(霞橋)	下町・正福寺線	7.3	4.5	2001	PC橋	R3
131	第1橋(桜橋)	河原町・上町線	7.3	4.5	2005	PC橋	R3
132	地藏橋	中学校・東岩崎線	16.0	3.0	1968	PC橋	R2

No.	橋梁名	路線名	橋長(m)	幅員(m)	架設年度	橋種	最新 点検年次
133	精進橋	東岩崎線	19.7	4.1	1964	RC橋	R3
134	鎌神橋	東岩崎南線	15.0	2.5	1963	RC橋	R3
135	奈良川橋	巻淵・大秋津線	25.6	4.0	2002	PC橋	R3
136	協和橋	砂ノ目・新田線	62.4	7.0	2001	PC橋	R3
137	第1橋(1号橋)	稲沢・矢組線	5.0	4.0	1963	RC橋	R3
138	巻淵橋	睦家・巻淵線	28.0	5.9	2002	鋼橋	R3
139	宵待橋	伊王野・下町線	7.2	6.5	2001	PC橋	R3
140	大秋津橋	睦家・豊岡線	39.1	8.5	1989	鋼橋	R3
141	新田橋	睦家・豊岡線	53.4	10.0	2001	鋼橋	R3
142	打尾木橋	打尾木線	16.6	4.0	1994	PC橋	R3
143	三蔵橋	上町・赤坂線	27.6	6.5	2002	鋼橋	R3
144	梓橋	中梓線	15.7	5.0	1962	鋼橋	R3
145	りんどう大橋	山梨子・茗ヶ沢線	462.0	11.0	2002	鋼橋	R4
146	第3橋	成沢・県境線	4.0	4.1	1962	RC橋	R3
147	第4橋	成沢・県境線	3.9	3.4	1962	RC橋	R3
148	第1橋	夕狩・北条線	4.6	7.0	1963	RC橋	R3
149	第2橋	夕狩・北条線	4.7	6.3	1963	RC橋	R3
150	第3橋	夕狩・北条線	4.5	6.5	1973	RC橋	R2
151	第7橋	夕狩・北条線	4.7	6.5	1973	RC橋	R3
152	第8橋	夕狩・北条線	4.6	6.5	1963	RC橋	R3
153	第10橋	夕狩・北条線	3.4	6.0	1959	RC橋	R3
154	第1橋	夕狩・慈生会線	4.9	4.4	1973	RC橋	R3
155	第1橋	柏沼線	4.3	6.8	1958	RC橋	R3
156	第1橋	迹室・矢ノ目線	4.8	4.7	1963	RC橋	R3
157	第2橋	迹室・田島線	3.0	3.6	1973	BOX橋	R3
158	第2橋	大久保・追田原線	4.1	3.5	1963	RC橋	R3
159	第1橋	西田・旗鉾線	4.5	5.0	1997	BOX橋	R3
160	第1橋	新黒田・松沼線	7.0	6.5	2017	RC橋	R4
161	第1橋	旧黒田・中学校線	3.9	4.2	1963	RC橋	R3
162	第1橋	旧黒田・前原線	3.6	5.0	1963	RC橋	R3
163	第1橋	農協・旧黒田線	3.0	2.4	1958	RC橋	R3
164	第1橋	音羽町1・中学校線	3.5	4.0	1963	RC橋	R3
165	第2橋	音羽町1・中学校線	3.6	5.0	1963	RC橋	R3
166	第1橋	音羽町2・幸町3線	3.7	3.9	1958	RC橋	R3
167	第1橋	役場・本町1線	2.1	5.3	1985	BOX橋	R3
168	第1橋	幸町3・立岩線	3.3	4.8	1968	RC橋	R2
169	第1橋	上川・羽原線	3.5	5.0	1964	RC橋	R3
170	第1橋	上川・秋山沢線	4.5	3.5	1963	RC橋	R3
171	第3橋	田中・千波線	8.4	4.0	1992	PC橋	R3
172	第1橋	羽原・山梨子線	3.0	5.7	1985	BOX橋	R3
173	第1橋	羽原・後藤橋線	4.8	5.3	1963	BOX橋	R3
174	第1橋	水溜線	3.0	3.7	1973	RC橋	R3
175	東狸久保跨線橋(黒田原寄り)	新田・田中線	22.0	2.6	1979	PC橋	R2
176	田中橋	高久駅東線	4.8	4.8	1960	RC橋	R3

No.	橋梁名	路線名	橋長(m)	幅員(m)	架設年度	橋種	最新 点検年次
177	第1橋	矢ノ尻1号線	4.4	4.0	1976	RC橋	R3
178	第1橋	高久・熊久保線	5.0	3.8	1958	RC橋	R3
179	高久歩道橋	高福寺・芦ノ又線	23.3	2.0	1978	鋼橋	R3
180	第1橋	高久駅・渡久保線	3.6	5.2	1981	BOX橋	R3
181	第1橋	岡室・薄室線	3.0	4.0	1998	BOX橋	R3
182	第1橋	丸山・一ツ樅線	3.9	3.8	1956	BOX橋	R3
183	第2橋	丸山・一ツ樅線	2.4	6.5	1998	BOX橋	R3
184	山橋	茅沼・菱喰内線	4.4	4.0	1973	RC橋	R3
185	第1橋	松田・大日向線	3.4	3.9	2003	BOX橋	R3
186	第1橋	大同組合・鞍掛線	4.1	7.0	1965	RC橋	R4
187	第1橋	大同31号線	3.4	5.0	1965	BOX橋	R4
188	第1橋	喰木原中央線	2.9	3.0	1963	RC橋	R4
189	第1橋	喰木原6号線	3.4	3.9	1963	RC橋	R4
190	第1橋	喰木原7号線	3.2	3.9	1964	RC橋	R4
191	第1橋	北原南線	3.6	3.6	1963	RC橋	R4
192	第1橋	池田・高久駅線	2.3	7.2	1996	BOX橋	R4
193	第3橋	池田・高久駅線	3.0	8.6	1987	BOX橋	R4
194	第1橋	池田・長南寺線	3.3	4.0	1963	RC橋	R3
195	第1橋	穂積18号線	2.5	5.5	1971	BOX橋	R4
196	第1橋	穂積・大日向線	3.1	8.1	1963	BOX橋	R3
197	第3橋	山梨子・茗ヶ沢線	4.3	6.3	1963	RC橋	R4
198	大石中央橋	穂積25号線	3.0	5.0	2001	BOX橋	R4
199	第3橋	漆塚・松田線	3.4	7.5	1963	BOX橋	R3
200	第4橋	漆塚・松田線	4.7	6.1	1973	RC橋	R3
201	第7橋	漆塚・松田線	4.0	6.5	1973	RC橋	R3
202	第8橋	漆塚・松田線	4.6	6.6	1973	RC橋	R3
203	第9橋	漆塚・松田線	4.9	5.5	1973	RC橋	R3
204	第2橋	大島・北条線	2.8	3.5	1958	石橋	R3
205	第3橋	大島・北条線	5.4	5.0	1958	RC橋	R3
206	第1橋	大島中央線	2.5	4.5	1986	BOX橋	R4
207	第1橋	大島2号線	4.5	5.0	1958	BOX橋	R4
208	第1橋	大島・高津線	65.3	1.5	2000	鋼橋	R3
209	第1橋	中原中央線	3.4	5.0	1973	RC橋	R4
210	第2橋	中原中央線	4.1	5.0	1973	RC橋	R4
211	第1橋	中原3号線	2.6	4.6	1985	BOX橋	R4
212	第1橋	中原4号線	2.0	5.0	1985	BOX橋	R4
213	第1橋	高津・千振線	4.7	3.4	1963	RC橋	R3
214	第2橋	高津・千振線	3.6	4.5	1963	RC橋	R3
215	第3橋	高津・千振線	2.9	8.0	1963	BOX橋	R3
216	第1橋	田島・豊津線	4.0	5.7	1995	BOX橋	R4
217	第2橋	田島・豊津線	2.8	6.0	1995	BOX橋	R4
218	第1橋	緑野線	4.4	3.6	1955	RC橋	R4
219	千振橋	保育所・一本木線	4.4	6.0	1958	RC橋	R4
220	第1橋	柏台6組線	3.0	5.0	2000	BOX橋	R4

No.	橋梁名	路線名	橋長(m)	幅員(m)	架設年度	橋種	最新 点検年次
221	第1橋	大谷1・大谷3線	3.5	4.1	1965	RC橋	R4
222	第1橋	大谷2・大谷3線	2.0	6.1	1982	BOX橋	R4
223	第1橋	大谷4・大谷5線	2.3	5.6	1990	BOX橋	R4
224	第1橋	上半俵線	3.3	3.0	1960	RC橋	R4
225	第2橋	上半俵線	2.4	2.3	1960	BOX橋	R4
226	第1橋	下半俵・蕪中線	2.3	4.7	1975	RC橋	R4
227	第2橋	室野井・六斗地線	2.5	3.7	1960	RC橋	R4
228	第3橋	横沢・六斗地線	3.1	4.8	1963	RC橋	R4
229	第1橋	伊藤台・横沢線	4.5	3.6	1965	RC橋	R4
230	第2橋	伊藤台・横沢線	2.7	3.2	1965	RC橋	R4
231	第3橋	守子・室野井線	3.4	6.5	1987	BOX橋	R4
232	湯川橋	上守子・那須高原線	4.5	4.2	1999	BOX橋	R3
233	美和ヶ沢橋	湯本・横沢線	3.0	4.2	1963	RC橋	R4
234	第1橋	湯本・伊藤台線	3.3	5.2	1955	RC橋	R4
235	第1橋	夕狩線	2.3	3.8	1955	RC橋	R5
236	第1橋	矢ノ目南線	4.4	4.0	1968	RC橋	R5
237	湯川橋	那須高原5号線	4.6	3.8	1957	RC橋	R5
238	第1橋	黒田原・松ノ倉線	7.3	6.1	1963	RC橋	R5
239	第2橋	黒田原・松ノ倉線	2.3	6.7	1996	BOX橋	R5
240	第1橋	池田観音坂線	3.2	4.8	1975	RC橋	R5
241	大沢橋	山中中央線	4.5	6.3	1930	RC橋	R5
242	第2橋	平田・水塩大久保線	2.3	7.2	1965	BOX橋	R5
243	第1橋	板屋・蓑沢線	3.5	5.6	1963	RC橋	R5
244	第2橋	板屋・蓑沢線	3.0	4.4	1963	RC橋	R5
245	第1橋	丸作線	2.4	3.5	1962	RC橋	R5
246	第1橋	白井・小山線	2.0	3.6	1973	BOX橋	R5
247	獅子舞橋	芦野・吉野目線	14.2	6.0	1996	PC橋	R5
248	上白井橋	芦野・吉野目線	12.8	6.0	1996	PC橋	R5
249	第1橋	大久保・塩阿久津線	3.3	6.1	1963	RC橋	R5
250	第2橋	大久保・塩阿久津線	2.0	7.1	1963	RC橋	R5
251	第1橋	深所線	2.6	3.6	1958	RC橋	R5
252	第1橋	睦家・長貫線	3.4	7.8	1965	RC橋	R5
253	欄実橋	峯岸・脇沢線	3.4	6.2	2002	BOX橋	R5
254	緑樹苑こ線道路橋	後藤橋南線	31.2	4.9	1978	RC橋	R2
255	菖蒲橋	西坂線	11.0	5.0	1993	RC橋	R5
256	多羅沢橋	戸能線	18.3	5.1	2001	BOX橋	R3
257	横目橋	舟戸線	5.0	6.5	1935	RC橋	R6
258	白戸川橋	大沢線	10.5	4.5	2018	RC橋	R4
259	行谷橋	大沢線	4.7	4.7	1954	RC橋	R4
260	1号橋	睦家・旧中学校線	4.6	2.2	1958	RC橋	R5
261	泡鳴橋	舟戸線	5.0	6.5	1931	RC橋	R6
262	山橋（高野川）	茅沼・菱喰内線	16.4	4.0	1994	RC橋	R3

8 計画策定担当部署

那須町 建設課 tel : 0287-72-6914